



議題 1

報道機関 各位

記者発表資料  
 平成22年7月15日(木)  
 問い合わせ先：教育研究所  
 担当：石崎 森  
 電話：838 0781

平成22年度さいたま市小・中学校学習状況調査の結果について

1 目的

本市の教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図る。  
 各学校の教育課程の編成及び個に応じた指導の充実を図る。  
 児童生徒一人ひとりの生活習慣や学習状況等の改善に役立てる。

2 対象

小学校第5学年の全児童(11,296名)  
 中学校第2学年の全生徒(10,060名)

3 実施日

平成22年4月20日(火)

4 内容

教科に関する調査	生活や学習に関する調査
小学校；国語・算数 中学校；国語・社会・数学・理科・英語	学習意欲、学習方法、学習環境、 生活の諸側面等に関する質問

小6・中3において(全国の抽出対象校を除く)「生活や学習に関する調査」を同様に実施

5 調査結果の概要

基礎的事項に関する問題に比べて、「知識を活用する問題」や「文章で答える問題」は、正答率が低くなる傾向がみられる。別添資料2参照  
 過去の調査と同一、または同様の問題において、過去の調査結果と比べて正答率の若干の上昇がみられる。別添資料3参照  
 「生活や学習に関する調査」結果については、学力と生活習慣・学習環境等との間に、強い相関関係がみられるものが多い。別添資料4 5参照

(%)

教科名	平均正答率
国語	65.6

評価の観点： 関...関心・意欲・態度 話...話す・聞く能力 書...書く能力 読...読む能力 言...言語についての知識・理解・技能

領域 正答率 %	大問	小問	問のねらい	評価の観点					全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %	
				関	話	書	読	言				
68.2	1	問一	場面の情景を、叙述を基に想像しながら読むことができる。						60.1		2.0	
		問二	場面の情景を、叙述を基に想像しながら読むことができる。						62.9		2.1	
		問三	段落相互の関係を考え、文章を正しく読むことができる。						82.0		2.7	
		問四	叙述をもとに想像しながら読み、読み取った内容について自分の考えをまとめることができる。	段落選択						72.2		1.9
				叙述								2.1
				理由						63.8		4.9
		72.6	2	問一	(1) 当該学年の前の学年までに配置されている漢字を読むことができる。						91.4	
(2)									58.3		13.1	
(3)									77.3		4.5	
(4) 当該学年の前の学年までに配置されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。									82.3		4.2	
(5)									86.4		4.5	
問二	(1) 文の構造を理解し、修飾語と被修飾語の関係を正しく理解することができる。								80.8		2.8	
	(2)								58.8		2.8	
問三	(1) 用言を言い切りの形に直すことができる。								61.3		8.7	
	(2) 辞書を利用して調べることができる。								65.3		5.2	
問四	(1) 接続語を正しく使うことができる。								68.5		4.4	
	(2)								67.8		5.2	
42.9	3				相手や目的に応じて、適切に書くことができる。	の段落					33.8	
		おすすめの段落							58.0		19.5	
		文末の敬体							62.0			
		原稿用紙の使い方							17.8			

平成22年度 さいたま市小学校学習状況調査(算数) 集計結果

(%)

教科名	平均正答率
算数	69.5

評価の観点： 関...関心・意欲・態度 考...数学的な考え方 表...表現・処理 知...知識・理解

領域 正答率 %	大問	小問	問のねらい	評価の観点				全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %
				関	考	表	知			
数と計算  72.9	1	(1)	小数の減法の計算をすることができる。					86.5		0.7
		(2)	小数の乗法の計算をすることができる。					62.2		1.2
		(3)	整数の加乗混合の計算をすることができる。					73.5		1.2
		(4)	あまりのある整数の除法の計算をすることができる。					58.4		4.1
		(5)	小数の除法の計算をすることができる。					62.6		4.4
	2		概数を用いて和を見積もることができる。					64.7		3.1
	3		除法について成り立つ性質を用いて考えることができる。					66.9		3.3
	4	(1)	小数の仕組みについて理解している。					82.9		1.1
		(2)	分数の大きさを表現することができる。					90.8		1.3
		(3)	数直線上の分数の大きさについて理解している。					80.8		1.9
量と測定  57.1	5		基本的な図形の面積の求め方を活用できる。					14.3		3.1
	6		基本的な図形の面積の求め方を活用できる。					63.5		4.2
	7		広さの感覚が身に付いている。					67.7		2.9
	8		分度器を用いて角度を測ることができる。					75.8		1.7
	9		時刻を求めることができる。					64.4		2.9
図形  83.2	10	(1)	平行四辺形の概念や性質について理解している。					86.8		2.5
		(2)						89.4		2.3
	11		三角定規を用いて、垂直な直線をかくことができる。					69.4		2.6
	12		円の直径の性質と、直径と半径の関係を理解している。					84.8		3.3
	13		立方体の展開図から平行な面をとらえることができる。					85.8		2.3
数量関係  60.9	14		具体的な場面を式に表すことができる。					86.7		2.6
	15	(1)	二つの数量の変わり方について、読み取ることができる。					57.1		4.7
		(2)	数量の関係を式に表すことができる					56.7		5.2
	16	(1)	折れ線グラフと棒グラフの2つのグラフを読みとることができる。					59.0		4.1
		(2)						44.8		4.0



平成22年度 さいたま市中学校学習状況調査(国語) 集計結果

(%)

教科名	平均正答率
国語	70.3

評価の観点:関...関心・意欲・態度 話...話す・聞く能力 書...書く能力 読...読む能力 言...言語についての知識・理解・技能

領域 正答率 %	大問	小問	問のねらい	評価の観点					全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %
				関	話	書	読	言			
68.6	1	問1	表現に注意しながら文章を読み、登場人物の心情をとらえることができる。						91.7		0.5
		問2	文章の内容を正確にとらえ、適切な表現を指摘することができる。						86.6		3.8
		問3	表現の仕方や文章の特徴に注意して、登場人物の心情や人間関係について説明することができる。						27.6		12.9
		問4	表現に即して、具体的な内容を読み取ることができる。						76.0		7.1
		問5	本文の展開に即して、内容をとらえることができる。						61.2		4.8
72.7	2	問1	指示語が示す内容を適切に読み取ることができる。						50.8		17.9
		問2	文章の展開に即して、適切な接続語を指摘することができる。						94.1		0.9
		問3	表現に即して、具体的な内容をとらえることができる。						74.8		5.5
		問4	<sup>a</sup> <sub>b</sub> 文章の内容を整理し、必要な情報を正しく読み取ることができる。						72.0		1.1
		問5	慣用句の効果的な使い方を理解し、内容の理解に役立てることができる。						71.7		1.9
69.1	3	1	小学校6年生までに学習した漢字を正しく書くことができる。						66.9		17.1
		2							79.9		8.0
		3							23.7		13.2
		4							59.3		16.8
		5	小学校6年生までに学習した漢字を正しく読むことができる。						55.9		6.6
		6							94.2		1.6
		7							89.1		3.5
		8							83.9		5.1
71.9	4	問1	同音の漢字の意味の違いを捉え、文脈に沿って適切な漢字を選択して書くことができる。						50.6		5.3
		問2	故事成語の意味をことわざと関連付けてとらえることができる。						79.1		1.0
		問3	文中から「主語・述語」の関係を正しくとらえることができる。						52.8		0.9
		問4	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができる。						92.1		2.3
		問5	行書の書き方について理解し、行書の文字を楷書でとらえることができる。						84.9		0.8
	5		グラフから情報を正しく読み取り、自分の考えを適切に書くことができる。						60.3		5.4

平成22年度 さいたま市中学校学習状況調査(社会) 集計結果

(%)

教科名	平均正答率
社会	58.5

評価の観点:関・関心・意欲・態度 思・思考・判断 技・資料活用の技能・表現 知・知識・理解

領域%	内容 正答率%	大問	小問	設問のねらい	評価の観点				全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %
					関	思	技	知			
地理的分野	世界の地域構成 63.2	1	(1)	いろいろな地図上で赤道について理解している。					66.7		1.4
			(2)	さまざまな地図の図法の違いを理解し、地球の姿をとらえている。					86.0		3.5
			(3)	それぞれの大陸のおおよその形と地図上での位置を理解している。					69.3		2.0
			(4)	経度の差と時差の関係を理解し、時差を計算できる。					41.3		3.1
			(5)	さまざまな地図や地球儀の特徴を理解し、活用することができる。					52.8		2.0
	日本の地域構成 74.6	2	(1)	排他的経済水域の名称と意味を理解している。					74.0		1.2
			(2)	北方領土について理解している。					53.3		23.6
			(3)	一般的に使われる8地方区分を理解している。					86.6		1.5
			(4)	自然環境の特徴や特産物などから、該当する都道府県の地理的特徴をとらえることができる。					72.4		1.5
			(5)	地図とその特徴から、該当する都道府県を答えることができる。					86.4		1.5
	身近な調査地域 60.8	3	(1)	16方位を理解し、地図上で活用することができる。					79.6		2.1
			(2)	等高線を読み取り、高低差を判断することができる。					79.5		4.9
			(3)	地図の縮尺を理解し、地図上の距離から実際の距離を計算できる。					40.1		9.8
			(4)	身近な地域を調べるのにふさわしい地形図の縮尺を理解している。					44.2		2.5
	都道府県の調査 65.5	4	(1)	資料を基に山梨県内の四つの市の面積と人口、人口密度について読み取ることができる。					73.4		3.0
(2)			資料を基に山梨県内の四つの市の産業の特色を読み取ることができる。					69.8		3.1	
(3)			資料を基に山梨県の四つの市の特色を読み取り、隣接する都県との位置関係を踏まえて、それらの位置を判断することができる。					50.1		8.0	
(4)			資料を基に山梨県の農業の特色を読み取り、適切に表現することができる。					53.6		18.9	
歴史的分野	歴史の流れ 56.88	5	(1)	古墳時代のはにわやその時代の特色を理解している。					70.5		1.5
			(2)	鎌倉時代から室町時代が中世という時代区分にあてはまることを理解している。					70.5		1.2
			(3)	西暦と世紀の関連を理解している。					49.2		7.5
			(4)	源頼朝が鎌倉時代に、徳川家康が江戸時代に活躍した人物であることを判断できる。					64.5		1.8
			(5)	室町時代の文化の特色を理解している					29.7		2.2
	古代までの日本 57.0	6	(1)	聖徳太子が行った政治の特色を理解している。					54.1		1.4
			(2)	卑弥呼が邪馬台国を支配していた時代の我が国の様子を理解している。					84.2		1.3
			(3)	聖武天皇の時代の文化に関係の深いものを資料から選択することができる。					62.6		1.9
			(4)	紫式部が行ったことを考察し、表現することができる。					27.2		23.0
	中世の日本 53.31	7	(1)	平清盛が活躍した時代を年表から判断できる。					56.4		2.4
			(2)	応仁の乱から戦国時代までの移り変わり、統一への歩みを理解している。					52.0		3.7
			(3)	中世の文化に関する資料についてさらに調べたいことを表現できる。					47.2		19.0
			(4)	15世紀頃の琉球王国に関する資料から、中継貿易が栄えていたことを判断することができる。					45.9		28.4
			(5)	豊臣秀吉の検地と刀狩によって、兵農分離が進んだことを理解している。					65.0		4.7
	歴史のテーマ 54.6	8	(1)	江戸幕府のしくみについて、資料から大名配置の工夫を読み取ることができる。					67.1		4.4
(1)			江戸幕府のしくみについて、資料から参勤交代について読み取ることができる。					46.1		24.9	
(2)			江戸幕府の経済への支配力について、資料から読み取り判断することができる。					37.5		7.3	
(3)			江戸幕府の外交政策について理解している。					52.7		26.6	

平成22年度 さいたま市中学校学習状況調査(数学) 集計結果

(%)

教科名	平均正答率
数学	54.5

評価の観点： 関...関心・意欲・態度 考...見方や考え方 表...表現・処理 知...知識・理解

領域 正答率 %	大問	小問	問のねらい	評価の観点				全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %
				関	考	表	知			
数と式	1	(1)	正負の数の四則計算ができる。					72.9		0.9
		(2)	累乗を含む正負の数の乗法の計算ができる。					82.7		1.2
		(3)	分数を含む多項式の乗法、減法の計算ができる。					48.7		11.0
	2	(1)	正負の数の大小関係を理解している。					70.5		1.2
		(2)	文字式を、文字式の表し方にしたがって表わすことができる。					42.4		7.4
		(3)	式の値を求めることができる。					67.6		6.9
	3		1次方程式を解く過程を表現し、解を求めることができる。					78.6		5.7
	4		係数に分数を含む1次方程式を解くことができる。					46.6		11.5
	5	(1)	事象の中の数量の関係を表した文字式を読み取ることができる。					64.1		11.0
		(2)	事象の中の数量の関係を文字式に表現することができる。					20.6		29.5
58.9	6		具体的な問題の解決のために、方程式をつくることができる。					53.4		11.4
関数	7	(1)	比例の関係のグラフをかくことができる。					47.4		8.3
		(2)	比例の関係について、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を示すことができる。					47.3		24.3
	8		反比例の関係について、 $x$ に対応する $y$ の値を求めることができる。					61.2		7.1
	9	(1)	具体的な場面において、与えられた情報を用いて問題を処理することができる。					75.6		8.9
(2)		具体的な場面において、反比例の関係を見だし、その理由を説明することができる。					20.2		16.6	
図形	10	(1)	線対称な図形の対称軸をすべてかき入れることができる。					67.6		3.8
		(2)	具体的な場面において、問題の解決に角の二等分線の作図を利用することができる。					55.0		12.0
	11	(1)	平面図形を回転させてできる立体の名前を想起することができる。					75.1		3.8
		(2)	平面図形を回転させてできる立体の見取図をかくことができる。					65.2		7.1
		(3)	円柱の表面積を求めることができる。					35.8		17.5
		(4)	円柱の体積を求めることができる。					45.9		22.5
56.5	12		直方体の見取り図に示されたひものようすを展開図にかき入れることができる。					51.1		12.9
資料の活用	13	(1)	一部が欠けた度数分布表で、他に示された値から欠けた部分の値を求めることができる。					69.5		8.4
		(2)	度数分布表に示された情報から、全体の中における割合を求めることができる。					35.1		16.7
		(3)	与えられた度数分布表からモードを求めることができる。					27.2		37.9
43.9										



平成22年度 さいたま市中学校学習状況調査(理科) 集計結果

(%)

教科名	平均正答率
理科	53.0

領域 %	内容 正答率 %	大問	小問	設問のねらい	評価				全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %	
					関	科	技	知				
52.0	植物の生活と種類 (光合成) 48.0	1	(1)	光合成のはたらきによってオオカナダモが二酸化炭素を吸収し、試験管の中の水がアルカリ性になることを説明できる。					18.2		16.1	
			(2)	光合成のはたらきを調べる実験で、オオカナダモ、光、BTB溶液の変色の相関関係を説明できる。					67.7		2.4	
			(3)	顕微鏡観察をする場所、焦点の合わせ方を理解している。					58.1		1.2	
	植物の生活と種類 (蒸散) 59.7	2	(1)	顕微鏡の観察(写真)の様子から、葉の表皮の「気孔」を指摘できる。					83.1		1.7	
			(2)	植物の蒸散作用を調べる実験結果に基づいて、指示された実験の蒸散量を推定できる。					44.2		2.4	
			(3)	蒸散量の違いから葉の表側とうら側の気孔の数の違いを推測できる。					51.6		18.4	
	植物の生活と種類 (植物の分類) 49.3	3	(1)	観察記録から判断して、胚珠、子房、維管束、花びらの特徴を推測できる。					42.0		3.4	
			(2)	胚珠が子房に包まれている種子植物を「被子植物」と指摘できる。					55.9		16.5	
			(3)	植物の花、葉、茎の特徴について理解している。					54.2		2.3	
			(4)	シダ植物の特徴を理解している。					45.1		2.1	
	51.5	大地の成り立ちと変化 (地層) 51.2	4	(1)	現存の生物の生息環境から地層が堆積した当時の環境を指摘できる。					77.1		1.5
				(2)	恐竜がアンモナイトと同じ中世代の生物であることを指摘できる。					49.5		1.6
(3)				たい積した年代を決めるのに役立つ化石を「示準化石」と指摘できる。					27.0		35.1	
大地の成り立ちと変化 (火山) 48.6		5	(1)	花こう岩、安山岩のでき方の違いを説明できる。					44.9		2.7	
			(2)	火山岩とたい積岩の粒の形の違いを説明できる。					50.7		14.4	
			(3)	鉱物の種類のうち、無色鉱物を指摘できる。					50.3		3.0	
大地の成り立ちと変化 (地震) 53.9	6	(1)	水平面の震度分布の様子から断面の様子を指摘できる。また、断面図の様子から日本海溝から西に向かって震源が深くなることを指摘できる。[言葉]					56.6		27.9		
		(2)	水平面の震度分布の様子から断面の様子を指摘できる。また、断面図の様子から日本海溝から西に向かって震源が深くなることを指摘できる。[図]					55.6		22.4		
		(3)	日本付近の地震の起こり方をプレートが動くという考えによって指摘できる。					71.3		4.1		
58.2	身近な物理現象 (凸レンズ) 48.7	7	(1)	凸レンズを通る光の道すじを作図できる。					60.6		7.9	
			(2)	物体を凸レンズ(焦点の外側)に近づけたときの像が見える位置について説明できる。					48.2		3.4	
			(3)	物体を凸レンズ(焦点の内側)に近づけたときの像の見え方を指摘できる。					35.1		3.5	
(4)			スクリーンにうつる像のでき方を指摘できる。					50.7		5.1		
68.2	身近な物理現象 (音) 68.2	8	(1)	花火が光ってから音が少し遅れてから聞こえる理由を指摘できる。					59.5		11.5	
			(2)	光と音が観測地点に届く時間の違いを利用して、観測地点と音の発生場所(花火)の距離を推測できる。					71.9		12.7	
			(3)	音が伝わる媒体を「空気」と指摘できる。					73.1		9.5	
51.7	身の回りの物質 (溶解度と再結晶) 46.6	10	(1)	飽和水溶液の温度を下げたとき、物質によって結晶の析出量に違いがあることを指摘できる。					62.6		3.5	
			(2)	100gの水に物質を溶かしていき、それ以上とけなくなるまでとかけたときの物質の質量を「溶解度」といえる。					21.8		28.9	
			(3)	食塩の結晶の形を指摘できる。					55.4		3.7	
56.3	身の回りの物質 (状態変化) 56.3	11	(1)	温度変化の様子から混合物が沸騰するときの温度を指摘できる。					48.7		2.6	
			(2)	エタノールの性質を利用して、試験管にたまった液体がエタノールであることを指摘できる。					53.7		3.2	
			(3)	混合物を蒸留する実験で、フラスコに残る液体と試験管にたまる液体を指摘できる。					59.4		4.7	
			(4)	水とエタノールを分離するために利用する性質を「沸点」と指摘できる。					63.4		3.3	
50.5	身の回りの物質 (気体の発生) 50.5	12	(1)	二酸化炭素を発生させる方法を説明できる。					58.8		3.0	
			(2)	二酸化炭素を捕集する方法を指摘できる。					50.3		3.2	
			(3)	気体を採集するとき、初めに集めた気体を捨てる理由を説明できる。					42.5		20.8	



# 平成22年度 さいたま市中学校学習状況調査(英語) 集計結果

(%)

教科名	平均正答率
英語	79.6

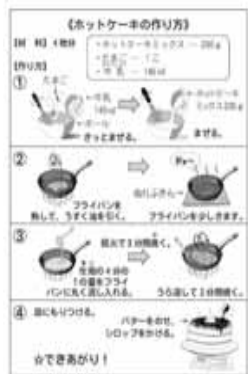
関…コミュニケーションについての関心・意欲・態度 表…表現の能力 理…理解の能力 知…言語や文化についての知識・理解

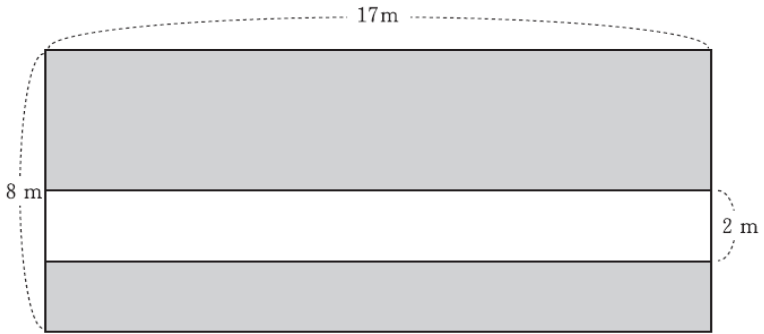
領域 正答率 %	大問	小問	問のねらい	評価の観点				全市の 正答率 %	自校の 正答率 %	全市の 無解答率 %
				関	表	理	知			
81.3	1	(1)	話しかけに対して、適切な応答を選ぶことができる。					64.3		0.4
		(2)					85.4		0.6	
		(3)					69.5		0.6	
	2	(1)	会話を聞いて、絵の内容に合っている英文を選ぶことができる。					80.3		0.6
		(2)					81.6		0.6	
		(3)					80.7		0.6	
		(4)					93.7		0.6	
	3	(1)	会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。					90.9		0.6
		(2)					93.4		0.4	
(3)						72.8		0.6		
83.7	4	(1)	対話を読んで、情報をつかみ、内容に合う絵を選ぶことができる。					86.8		0.7
		(2)					82.6		0.8	
		(3)					81.4		0.8	
		(4)					88.3		0.7	
	5	(1)	Eメールを読んで、メールの目的や内容について、概要や要点を理解することができる。					81.0		0.9
(2)						82.0		0.9		
84.3	6	(1)	対話を読んで、場面を理解し、対話の流れに合う文を選ぶことができる。					82.6		1.1
		(2)					86.0		1.2	
83.4	7	(1)	対話を読んで、場面を理解し、場面に応じた慣用表現を選ぶことができる。					88.0		1.1
		(2)					78.9		1.8	
51.5	8		自己紹介の内容について、書いて表現することができる。					74.0		5.3
	9		絵について、内容に合った文を書いて表現することができる。					28.9		11.5
63.0	10	(1)	与えられた語句を並べ換えて、正しく書くことができる。					70.2		3.5
		(2)					62.4		5.8	
		(3)					56.6		5.3	

教科に関する調査結果

「基礎的事項に関する問題」と「知識を活用する問題」「文章で答える問題」との比較

資料2

教科		「基礎的事項に関する問題」の例	「知識を活用する問題」「文章で答える問題」の例																																																																	
小学校	国語	<p>(5) にわに花を植える。</p> <p>庭 <small>正答</small></p> <p>平均正答率 86.4%</p>	<p>2 次のそれぞれの問いに答えましょう。</p> <p>問一 次の —— の漢字をひらがなに、ひらがなを漢字に直しましょう。</p> <p>(1) 富士山を望む。</p> <p>のぞむ <small>正答</small></p> <p>平均正答率 91.4%</p>																																																																	
		<p>《ホットケーキの作り方》</p>  <p>正答例</p> <table border="1" data-bbox="1176 853 1366 1268"> <tr><td>は</td><td>じ</td><td>め</td><td>に</td><td>、</td><td>ホ</td><td>ー</td><td>ル</td><td>に</td><td>た</td><td>ま</td><td>ご</td><td>ー</td><td>こ</td><td>と</td><td>生</td><td>に</td></tr> <tr><td>ゆ</td><td>う</td><td>百</td><td>四</td><td>十</td><td>ミ</td><td>リ</td><td>ッ</td><td>ト</td><td>ル</td><td>を</td><td>入</td><td>れ</td><td>て</td><td>さ</td><td>つ</td><td>と</td></tr> <tr><td>ま</td><td>ぜ</td><td>ま</td><td>ず</td><td>、</td><td>そ</td><td>こ</td><td>に</td><td>、</td><td>ホ</td><td>ッ</td><td>ト</td><td>ケ</td><td>ー</td><td>キ</td><td>ミ</td><td>ッ</td></tr> <tr><td>ス</td><td>二</td><td>百</td><td>グ</td><td>ラ</td><td>ム</td><td>を</td><td>く</td><td>わ</td><td>え</td><td>て</td><td>ま</td><td>ぜ</td><td>ま</td><td>ず</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>平均正答率 33.8%</p>		は	じ	め	に	、	ホ	ー	ル	に	た	ま	ご	ー	こ	と	生	に	ゆ	う	百	四	十	ミ	リ	ッ	ト	ル	を	入	れ	て	さ	つ	と	ま	ぜ	ま	ず	、	そ	こ	に	、	ホ	ッ	ト	ケ	ー	キ	ミ	ッ	ス	二	百	グ	ラ	ム	を	く	わ	え	て	ま	ぜ	ま
は	じ	め	に	、	ホ	ー	ル	に	た	ま	ご	ー	こ	と	生	に																																																				
ゆ	う	百	四	十	ミ	リ	ッ	ト	ル	を	入	れ	て	さ	つ	と																																																				
ま	ぜ	ま	ず	、	そ	こ	に	、	ホ	ッ	ト	ケ	ー	キ	ミ	ッ																																																				
ス	二	百	グ	ラ	ム	を	く	わ	え	て	ま	ぜ	ま	ず																																																						

教科		「基礎的事項に関する問題」の例	「知識を活用する問題」「文章で答える問題」の例
小学校	算数	<p>1 次の計算をして、答えを解答用紙の <input type="text"/> の中に書きましょう。</p> <p>(1) <math>10.5 - 3.7</math></p> <p>正答 <b>6.8</b></p> <p>平均正答率 <b>86.5%</b></p>	<p>6 下の図のような、たて8 m、横17 mの長方形の形をした花だんの中に、はば2 mの道をつくりました。色をぬった部分の面積を求めて、解答用紙の <input type="text"/> の中に書きましょう。</p>  <p>正答 <b>102 m<sup>2</sup></b></p> <p>平均正答率 <b>63.5%</b></p>

教科

「基礎的事項に関する問題」の例

「知識を活用する問題」「文章で答える問題」の例

中学校

国語

6 博物館では貴重な資料をあつまっている。

正答  
きちょう

平均正答率  
94.2%

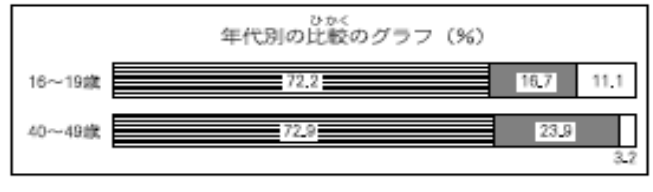
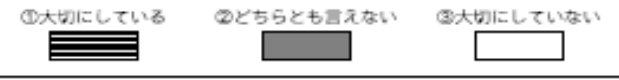
2 エイヨウのバランスを考えてメニューを決める。

正答  
栄養

平均正答率  
79.9%

3 次の1〜8の文中の——線部のカタカナを漢字に、漢字をひらがなに改めなさい。

質問：「あなたは、日本語を大切にしていますか。」



正答例

平均正答率  
60.3%

平成二十年度 国語に関する世論調査  
 (平成二十一年三月 文化庁 一部修正)

グラフから読み取ったこと

○十六歳から十九歳で「日本語を大切にしている」と答えている人は、七十年代以上、四十歳から四十九歳の人たちと同じくらいである。

○十六歳から十九歳で「日本語を大切にしている」と答えている人は、海外と日本語を大切にしている割合が高いと答じた。十代の人は、若者特有の発音や流行語を使っている人が多いと思うが、だからと言って日本語を大切にしないという考えはないだろう。慣習や態度などによって、人とした言葉づかいがけはいいのだからと思う。

○十六歳から十九歳の人たちは、やはり日本語を大切にしている割合が高いと答じた。十代の人は、若者特有の発音や流行語を使っている人が多いと思うが、それは日本語をいかに考えたいものだろう。この考え、きちんとした言葉づかいができるようにと願う。

5 次あげるグラフは、文化庁が行った「国語に関する世論調査」における「日本語を大切にしていますか」という質問に対する年代別の調査結果です。このグラフから読み取ったことと、それに対する自分の考えを注意に従って書きなさい。

※世論：世の中の人たちの考えや意見

【注意】

①二つの調査結果を比べて書くこと。

②原稿用紙には、題名、氏名を書かずに、本文から書き始めること。

③原稿用紙の正しい使い方を守ること。

④原稿用紙に十行以上で書くこと。(書ききれない場合は、欄外に書いてもかまいません。)

教科

「基礎的事項に関する問題」の例

「知識を活用する問題」「文章で答える問題」の例

中学校  
社会

2 次の地図1・地図2・地図3・資料をみて、あとの問いに答えなさい。

地図2 日本の8地方区分の一つを示した地図(部分)



http://www.freemap.jp/から作成

(3) 地図2は日本の8地方区分のうちの一つを示しています。この地方区分の名称として正しいものを、次の1～4の中で一つ選んで、その番号を答えなさい。

- 1 近畿地方
- 2 中部地方
- 3 九州地方
- 4 東北地方

正答  
3

平均正答率  
86.6%

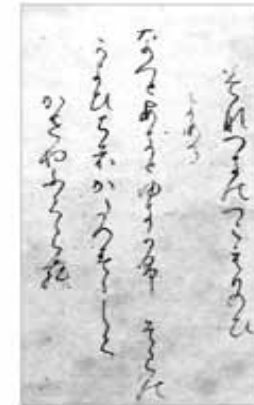
6 太郎くんのクラスでは、歴史の授業で学習した歴史上の人物について、班ごとに下のようなカードを利用してまとめることにしました。これを見て、あとの問いに答えなさい。(イラストはイメージです。)




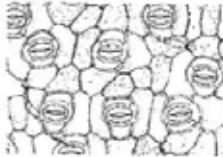
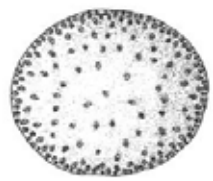
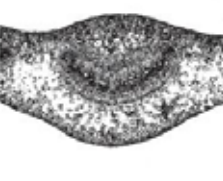
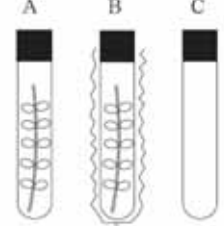

正答例  
かな文字を使って「源氏物語」を書いた。

平均正答率  
27.2%

(4) 下の資料を参考にして、4班の調べた「紫式部」がおこなったこととしてふさわしい文を□に書き入れ、カードを完成させなさい。



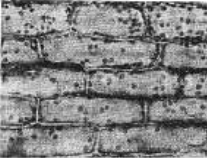
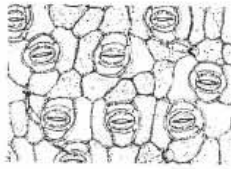
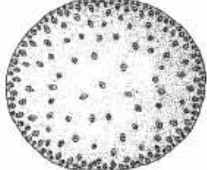
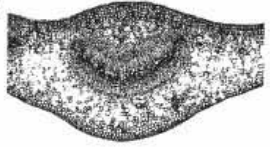


かな文字  
(三井美術館所蔵)

教科	「基礎的事項に関する問題」の例	「知識を活用する問題」「文章で答える問題」の例
中学校 数学	<p>3 次の方程式を解きなさい。ただし、解を求める途中の式も書きなさい。</p> $5x - 14 = 8x - 15$ <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           正答  <math>\frac{1}{3}</math> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           平均正答率  <b>78.6%</b> </div> </div>	<p>9 ある水そうに、毎分4ℓずつ水を入れると、25分でいっぱいになります。これについて、次の各問いに答えなさい。</p> <p>(2) この水そうに、毎分xℓずつ水を入れたとき、y分でいっぱいになるとすると、xとyの間にはどんな関係がありますか。下のア、イ、ウの中から一つ選び、その記号を書きなさい。また、その関係が成り立つ理由を説明しなさい。</p> <p>ア 比例の関係 イ 反比例の関係 ウ 比例でも反比例でもない関係</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           平均正答率  <b>20.2%</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           正答  <b>関係 イ</b>             理由(例)  <b>関係を式に表すと、<math>xy = 100</math>になるから。</b> </div> </div>
中学校 理科	<p>(1) 葉の表皮を顕微鏡で観察したところ、たくさんの気孔が観察できました。気孔を示したものはどれですか。右図の①～④の中から1つ選んで、その番号を答えなさい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>① </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>② </p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>③ </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>④ </p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>正答</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           平均正答率  <b>83.1%</b> </div> </div>	<p>1 息をふきこみ、緑色に調整した日丁日溶液をA～Cの試験管に分けました。試験管A、Bにオオカナダモを入れ、すべての試験管にゴムせんをし、試験管Bはさらにアルミニウムはくで試験管全体をつつみました。そして、A～Cの試験管を日光に当て、しばらく放置し、液の色の変化を調べました。このことについて、次の各問いに答えなさい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="width: 60%;"> <p>(1) 実験の結果、試験管Aの液の色は青色になりました。色が変化した理由を、<input style="width: 50px;" type="text"/>の中の文の下線部に適切な言葉をおきながら、答えなさい。ただし、葉に出入りする気体名を1つ用いなさい。</p> <p style="text-align: center;">オオカナダモが _____</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アルミニウムはくでつつむ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           平均正答率  <b>18.2%</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>正答例</b>  <b>オオカナダモが(光合成によって)二酸化炭素を吸収したから(使ったから)</b> </div> </div>
英語	<p>7 (1)と(2)の会話の( )にあてはまる最も適切なものを、それぞれア～エの中から1つ選んで、その記号を答えなさい。</p> <p>(1) Teacher: ( )        Student: Yes?        Teacher: Is this your notebook?        Student: No, it's not.</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ア How about you?          イ Pardon?          ウ I'm sorry.          エ Excuse me.</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>正答</b>  <b>エ</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           平均正答率  <b>88.0%</b> </div> </div>	<p>9 次の絵を見て、とも子(Tomoko)が今していることを1つ選んで、4語以上使った英文1文で表しなさい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>平均正答率</b>  <b>28.9%</b> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 20px;"> <b>正答例</b>  <b>Tomoko (She) is writing a letter. 等</b> </div>

教科に関する調査結果  
過去と同一、または同様の問題との比較

資料3

小学校	算数	<p>8 分度器を使って、㉠の角の大きさをはかり、答えを解 答用紙の <input type="text"/> の中に書きましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>(正答 120度)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(正答 130度)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>平成22年度 正答率 75.8%</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>平成21年度 正答率 66.6%</p> </div> </div>
	数学	<p>1 (2) 次の計算をなさい。</p> <p style="text-align: center;"><math>(2) 2 \times (-3)^2</math></p> <p style="text-align: right;">(正答 18)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>平成22年度 正答率 82.7%</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>平成20年度 正答率 80.0%</p> </div> </div>
中学校	理科	<p>2</p> <p>(1) 葉の表皮を顕微鏡で観察したところ、たくさんの気孔が観察できました。気孔を示したものはどれですか。右図の①～④の中から1つ選んで、その番号を答えなさい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>③</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>④</p>  </div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">(正答 )</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>平成22年度 正答率 83.1%</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>平成19年度 正答率 82.0%</p> </div> </div>



1 質問ごとの回答状況

- \* 小6は、全国学力・学習状況調査抽出対象校を除く。
- \* 大都市（全国の政令指定都市と東京23区）

(%)

質問事項		平成22年度		平成21年度(参考)				
		小5	小6	さいたま市	全国	大都市		
1	1	朝食を毎日食べている。 (「食べている」の値)		88.1	87.4	88.8	88.5	87.7
2	20	家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たり30分以上、読書をする。 (「2時間以上」「1時間以上、2時間より少ない」「30分以上、1時間より少ない」をあわせた値)		51.1	47.0	40.3	35.2	36.3
3	19	読書が好き。 (「好き」「どちらかといえば、好き」をあわせた値)		81.8	77.0	71.9	71.8	71.0
4	18	家で自分で計画を立てて勉強をしている。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		63.1	67.5	64.1	54.7	55.1
5	23	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		83.6	82.7	77.7	74.1	73.3
6	24	自分には、よいところがあると思う。 (「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」をあわせた値)		80.6	79.9	83.2	74.6	74.0
7	25	将来の夢や目標を持っている。 (「もっている」「どちらかといえば、もっている」をあわせた値)		92.5	89.8	88.2	86.3	86.0
8	11	普段(月～金曜日)、1日当たり3時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする。 (「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」をあわせた値)		35.5	40.1	43.2	45.7	44.4
9	12	普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビゲームをする。 (「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」をあわせた値)		17.9	18.7	20.8	23.4	23.3
10	5	普段(月～金曜日)、午前6時30分より前に起きる。 (「午前6時より前」「午前6時以降、午前6時30分より前」をあわせた値)		36.6	33.2	30.4	36.3	25.2
11	7	普段(月～金曜日)、午後11時前に寝る。 (「午後9時より前」「午後9時以降、午後10時より前」「午後10時以降、午後11時より前」をあわせた値)		91.2	84.4	81.9	83.1	77.4
12	47	今住んでいる地域の行事に参加している。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		66.9	61.2	57.9	62.4	54.7
13	27	近所の人に会ったときは、あいさつをしている。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		92.6	91.6	89.8	89.4	88.2
14	26	人が困っているときは、進んで助けている。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		88.1	88.3	84.6	78.6	77.9
15	45	新聞やテレビのニュースなどに関心がある。 (「ある」「どちらかといえば、ある」をあわせた値)		78.5	81.4	74.0	67.8	68.9
16	9	家の人と学校での出来事について話をする。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		81.6	80.8	73.4	70.9	70.8
17	32	学校の規則(きまり)を守っている。 (「きちんと守っている」「だいたい守っている」をあわせた値)		93.4	93.1	90.6	88.5	86.4
18	10	家の手伝いをしている。 (「よくしている」「時々している」をあわせた値)		88.5	84.7	82.4	78.5	78.0
19	34	学校で好きな授業がある。 (「ある」「どちらかといえば、ある」をあわせた値)		96.0	96.0	94.5	93.3	93.3

平成22年度 さいたま市小・中学校学習状況調査  
生活や学習に関する調査結果【中学校】

1 質問ごとの回答状況

\* 中3は、全国学力・学習状況調査抽出対象校を除く。

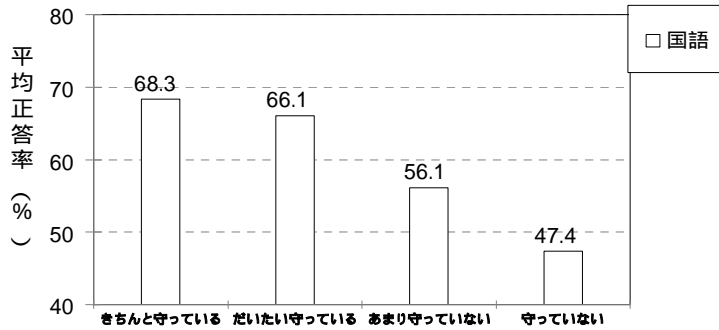
\* 大都市（全国の政令指定都市と東京23区）

(%)

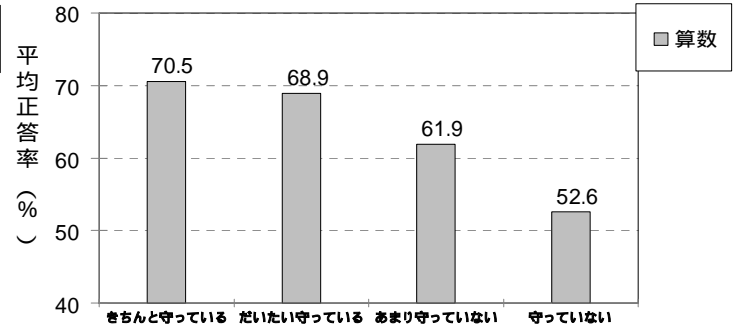
質問事項		平成22年度		平成21年度(参考)				
		中2	中3	さいたま市	全国	大都市		
1	1	朝食を毎日食べている。 (「食べている」の値)		85.3	82.4	84.0	82.2	80.2
2	20	家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たり30分以上、読書をする。 (「2時間以上」「1時間以上、2時間より少ない」「30分以上、1時間より少ない」をあわせた値)		40.9	36.1	30.0	26.6	26.4
3	19	読書が好き。 (「好き」「どちらかといえば、好き」をあわせた値)		78.3	76.5	72.1	67.4	64.4
4	18	家で自分で計画を立てて勉強をしている。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		42.8	40.5	38.6	37.9	37.6
5	23	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦する。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		71.5	70.4	62.7	62.1	61.5
6	24	自分には、よいところがあると思う。 (「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」をあわせた値)		70.4	67.6	66.2	61.2	61.0
7	25	将来の夢や目標を持っている。 (「もっている」「どちらかといえば、もっている」をあわせた値)		77.2	73.3	72.2	71.0	70.3
8	11	普段(月～金曜日)、1日当たり3時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする。 (「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」をあわせた値)		38.4	32.2	33.8	38.0	38.1
9	12	普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビゲームをする。 (「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」をあわせた値)		22.3	19.3	19.5	21.0	22.0
10	5	普段(月～金曜日)、午前6時30分より前に起きる。 (「午前6時より前」「午前6時以降、午前6時30分より前」をあわせた値)		37.4	29.7	26.1	33.3	22.1
11	7	普段(月～金曜日)、午後11時前に寝る。 (「午後9時より前」「午後9時以降、午後10時より前」「午後10時以降、午後11時より前」をあわせた値)		47.9	26.6	24.6	31.8	26.5
12	47	今住んでいる地域の行事に参加している。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		42.5	31.6	28.5	37.8	30.3
13	27	近所の人に会ったときは、あいさつをしている。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		86.6	86.9	84.9	83.0	83.1
14	26	人が困っているときは、進んで助けている。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		82.1	82.1	74.7	72.2	71.3
15	45	新聞やテレビのニュースなどに関心がある。 (「ある」「どちらかといえば、ある」をあわせた値)		76.9	78.5	70.7	66.1	66.2
16	9	家の人と学校での出来事について話をする。 (「している」「どちらかといえば、している」をあわせた値)		68.7	65.3	59.8	59.8	59.4
17	32	学校の規則(きまり)を守っている。 (「きちんと守っている」「だいたい守っている」をあわせた値)		92.6	92.7	88.0	88.6	87.5
18	10	家の手伝いをしている。 (「よくしている」「時々している」をあわせた値)		67.5	63.5	62.1	63.0	62.9
19	34	学校で好きな授業がある。 (「ある」「どちらかといえば、ある」をあわせた値)		88.4	86.4	78.1	78.7	78.7

【小学校】

(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。

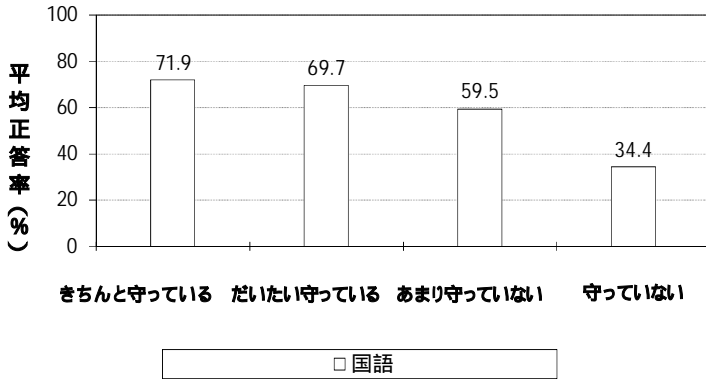


(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。

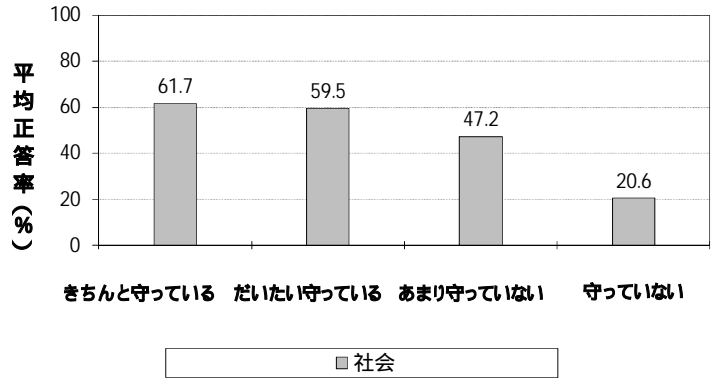


【中学校】

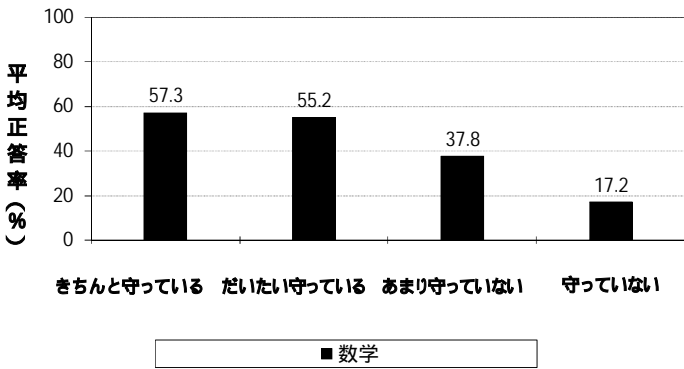
(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。



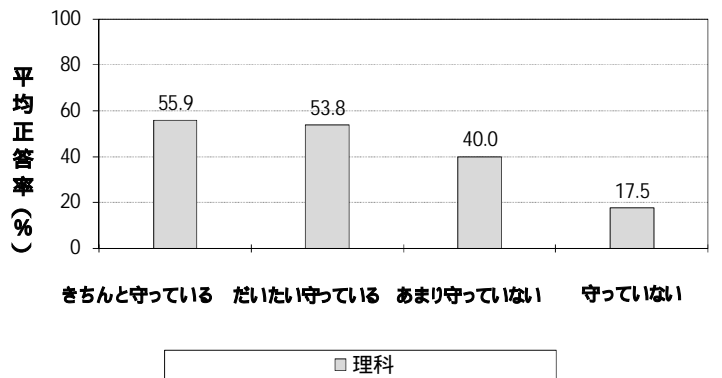
(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。



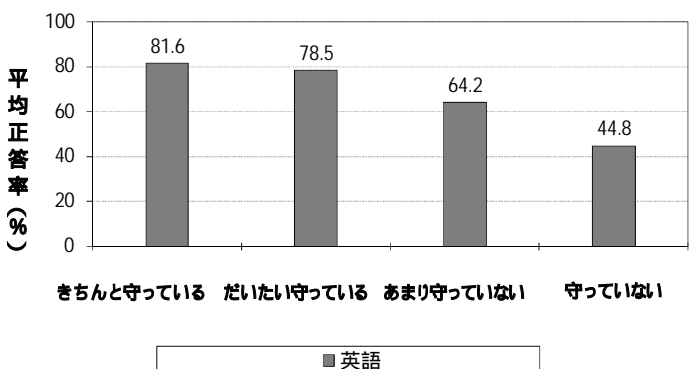
(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。



(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。



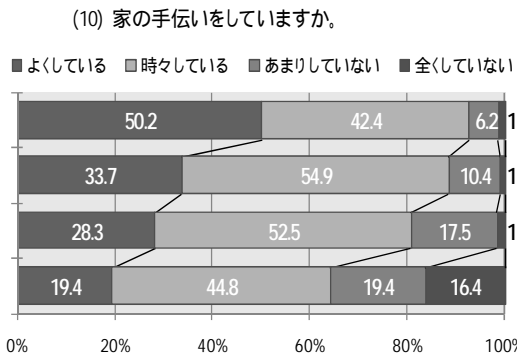
(32) 学校の規則(きまり)を守っていますか。



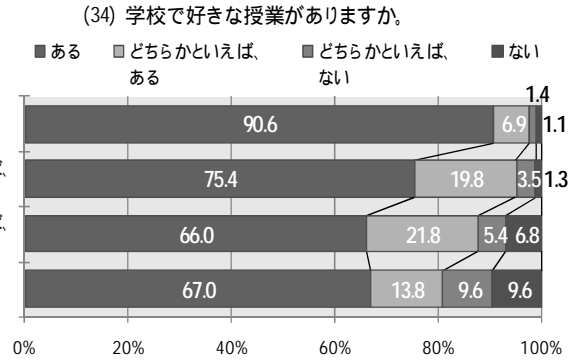
# 質問間のクロス集計

## 【小学校】

(23) 挑戦したいことと、まずか失敗をおそれないで

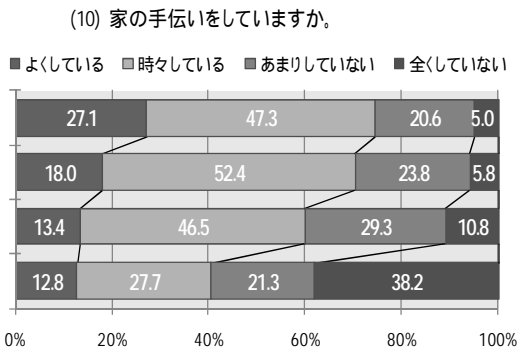


(25) 将来の夢や目標をもっていますか。



## 【中学校】

(23) 挑戦したいことと、まずか失敗をおそれないで



(25) 将来の夢や目標をもっていますか。

